

みらいのわたし

令和3年12月9日(木)

発行

大田区立志茂田中学校

生活指導通信 No.8

12月全校生活目標 **いつもきれいな ことばづかい**

12月の全校生活目標は「**いつもきれいな ことばづかい**」です。言葉づかいと友達との関わり方について、1学年の小川先生から寄稿していただきました。

「思いやりをもって仕事を」 1年2組 担任 小川 輔

1年2組の帰りの学活で、美化委員の生徒からこんな連絡があった。

「もしかしたら知らなかった人もいたかもしれませんが、雨が降っていない日に傘を持ってきたら自分のクラスまで持って上がってきてください。」

雨の日、美化委員は昇降口の傘立てで取り間違えがないよう、昼休みに教室まで40本近い傘を運んでくれる。

雨が降っていない日の濡れていない傘は、各自で教室まで持参することになっているが、忘れてしまうのか、面倒くさいのか、それでも昇降口に置いていく人もいる。

先日、クラスでこのような話をした。3学期は次の学年の0学期だ。3学期が始まったら良いスタートをきろう。今何が出来るかを考えよう。思い描いていた中学1年生と比べてどうだろうか?と。最終的に「自分のことを見つめ直そう」という話の流れになった。

美化委員の生徒は自分の委員会の仕事に責任をもって取り組んでくれた。前述した呼びかけには感心した。クラスメイトを責めるのではなく、自分たちのこれまでの伝え方を省みて、「もしかしたら知らなかった人もいたかもしれませんが」と相手の立場を思いやって優しい口調で呼びかけをしていたからだ。ここ最近、1年2組に放置されていた傘はほとんどない。「言葉の力」を改めて感じた出来事だった。

3年生は受験に向けて面接練習

3年生が面接練習を行っていました。映像で事前学習を行い、その後本番を想定した練習をしました。慣れない面接の作法に、ぎこちなくなってしまうこともあったようですが、しっかりと取り組めた生徒が多かったようです。月目標にもある「**いつもきれいな ことばづかい**」の「**いつも**」とつながります。日頃から意識できると良いですね。

面接では、自分自身について話します。自分を語ることは、突然できるものではありません。日々の中で、自分と向き合い続けて段々とできるようになるものです。1、2年生のみなさんは、ぜひ日常の自分自身を振り返りながら生活してみてください。自分のことをしっかりと話せる3年生を目指して、いまのうちから準備をしていきましょう。



評議委員会

志茂田中学校では毎月一回、評議委員会を開いています。評議委員会とは、生徒会役員・各クラスの学級委員・各専門委員会の委員長が学校生活をより良くするために話し合う場です。生徒たちが自ら進んで課題や成果について話し合います。

11月の評議委員会も、多くの意見が活発に飛び交いました。生徒会長を中心に全員で話し合い、それゆえに良い雰囲気の中での議論でした。自分たちの生活について、自分たちで考えて伝え合うことは、簡単なようで難しいことです。目安箱である吉宗ボックスも設置されています。多くの方が、より良い自分たちの生活を考えられる志茂田中学校でありたいですね。



ネット社会を生きる

11月20日(土)にセーフティー教室が行われました。昨年に続き、教育ネットの講師の方にお越しいただき、第一部では全校生徒を対象に「個人情報」について「ネットとの付き合い方」「パスワードの危険性」などを中心に、わかりやすくお話をいただきました。

第二部では保護者の方を対象に「情報収集の大切さ」「大人が模範になる」「オンラインゲームの危険性」「保護者の責任」「依存性」など、多岐に渡ってお話がありました。

今号では、お礼の言葉を話してくれた鈴木大樹くん(2-4)の言葉と、参加していただいた保護者の方々のコメントをご紹介します。



お礼の言葉 2年4組 S

本日はお忙しい中お越しいただき、ありがとうございました。今回のセーフティー教室のテーマである、「ネット社会において情報活用能力を高め、正しく判断する」というのは、ネットが普及している今に必要なものだと改めて思いました。

最初の動画では、SNSで写真や動画を投稿するときには個人情報に気をつけるという内容がありました。自分自身、SNSに写真を投稿しようとした時に、個人情報を載せそうになったことがあったので、自分に置き換えて聞くことができました。

今、志茂田中学校では生徒一人一人に対してタブレットが配られ、授業などで使うことが増えてきました。だからこそ、今学んだことを生かしていきたいと思います。



保護者の方々のコメント

- 子供とのルールがきちんとできていないので、まずは話し合いをしなければいけないと思います。子供がどのように感じているのかも気にしていきたいです。
- 質問であった、親が管理するという点を学校でも上手に伝えて頂けると、この年代の子どもの家庭でのスマホ管理について話し合いも進めると思います。
- 夏にスマホを持たせ、娘はあまり心配なく使えていると思います。心配なのは、小学生(1年生)の息子で、SWITCHやYouTubeをずっと見てしまいます。1日に全部で1時間と決めています、YouTubeはどんどんページもとぶのでやはり心配です。穏やかに使い続けられたらと思います。
- 小学生の娘がいるのですが、小学生の方がタブレットをがんがん活用しているように見受けられます。子供は中1ですが、あまり活用していないように思うので、どんどん活用する方向に進んでほしいと思います。
- 入学してからスマホ時間が長くなり、付き合い方を改めて考えなければと思っており参加させていただきました。子供達の実情、チェックの具体的な方法を教えて頂き大変参考になりました。
- 貴重な場をご提供いただきありがとうございます。先程も申し上げましたが子供たちのおかれている現状を知る機会、データがあると助かります。子供たちのおちいりがちな事例や、逆に有効な活用方法なども共有できるといいのかな?と考えました。これからもできる協力はしてまいりますので、今度ともよろしくお願い致します。
- 本日はありがとうございました。今日、聞いたことを子供とも共有して家庭のルールを見直したいと思いました。トラブル事例も見てみたいと思います。強制することだけでなく、話し合います。
- 親も一緒に勉強しています。大変勉強になりました。本日の内容をふまえて、家庭でも話していこうと思います。
- 参加させて頂いて、大変勉強になりました。子供に説明するのに親もしっかり勉強してわかる様にしていきたいです。ありがとうございました。
- 子供がネットでの犯罪や事件にまきこまれる危機感や、親の対応の方向性が分かりました。
- インターネットの利用にあたって覚悟と責任という言葉にハッとさせられました。
- 貴重な機会をいただきありがたいです。大変勉強になりました。



おやじの会のパトロール

先月もお知らせしましたが、近隣公園での迷惑行為や事件があります。11月27日(土)には、本校のおやじの会の皆様で、近隣公園の夜間パトロールをしてくださいました。地域の方々も皆さんのことを温かく見守ってくれています。色々な方々の関わりがあって、学校は成り立っていますね。

